

自分や家族の命を守ろう!

とつかの防災キャラクター

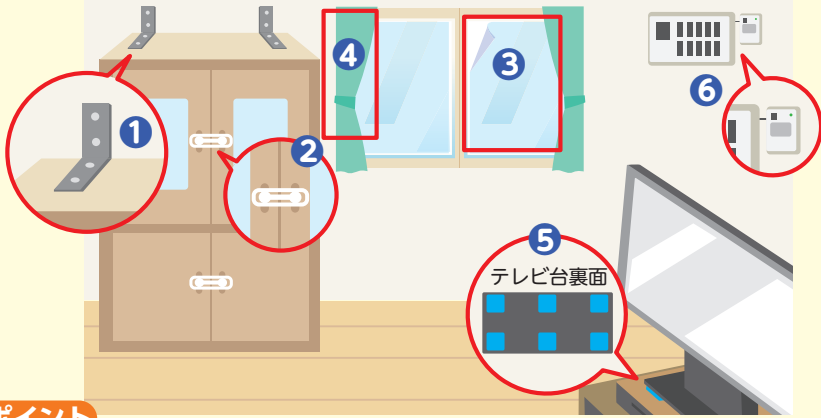
在宅避難というけれど、そもそもお家は大丈夫？

地震発生！の前にやっておくこと

ポイント

1 家の中の安全対策

地震によって家具が倒れ、押しつぶされたり、窓ガラスが割れて、けがをする可能性があるため、対策しておきましょう。



- ① 家具
L字型金具やつっぱり棒など家具転倒防止器具を取り付ける
- ② 戸棚
食器などが飛び出さないように扉に留め具を付ける
- ③ 窓ガラス
飛散防止フィルムを貼る
- ④ カーテン
防災加工のものが望ましい
- ⑤ テレビ
耐震マットなどで固定する
- ⑥ ブレーカー
通電火災を防ぐため、感震ブレーカーを設置する
感震ブレーカー:大きな揺れを検知して電気を自動で遮断する機器



▲横浜市木造住宅耐震診断士派遣事業 ▲横浜市木造住宅耐震改修促進事業

区役所9階で配布中

ポイント

2 家自体の安全確認

平成7年の阪神・淡路大震災で倒壊した建物の多くは昭和56年5月末日以前の耐震基準による建物です。ただ、古い家でも適切に耐震改修を行えば、地震に対して強くなります。横浜市では条件に当てはまる木造住宅に対して無料で耐震診断士の派遣や、その診断結果により、耐震改修の工事費用の補助も行っています。

条件、制度などについてはチラシ、WEBをご確認ください。☎ 建築局建築防災課 (Tel) 671-2943 (Fax) 663-3255) まで

※本事業は市会で令和6年度予算議決後に実施が決定されます。

☎ 区役所庶務係 (Tel) 866-8307 (Fax) 881-0241)

マナーとルールを守って、犬との暮らしをもっと楽しく

愛犬と楽しく毎日過ごすために、マナーとルールを守り、最後まで愛情を持って責任ある飼い方をしましょう。



できてる? もう一度確認しよう

ふん尿を片付ける

ポイント トイレはなるべく家で済ませ、散歩の途中でしたふんは持ち帰り、おしっこは片付けましょう。
※おしっこはペットシートなどで吸い取ります

鳴き声の理由を考える

ポイント 犬が過剰に鳴くのは、運動不足・警戒・欲求など何らかの理由があります。しつけも必要ですが、犬が鳴いている理由を考え、取り除く努力をしましょう。

公園など外で放し飼いにしない

ポイント 公共の場所で犬を放してはいけません。散歩する時は必ずリードをつけましょう。リードは長く伸ばさず、いつでも犬をコントロールできるようにしましょう。



もしもの時のために、知っておこう

飼い犬が人をかんでしまったら…

その事実を知った日の翌日までに、区役所環境衛生係に事故の届出をしてください。また、2日以内に犬を獣医師に検診させ、狂犬病の鑑定を受けてください。

飼い犬が迷子になってしまったら…

区役所環境衛生係、横浜市動物愛護センター、警察署に連絡しましょう。

※迷子にさせないために、所有者の明示とマイクロチップを装着しましょう。

「犬との生活ハンドブック」

区役所6階64番窓口で配布中

しつけや飼い方のヒントなどが載っています。



☎ 区役所環境衛生係 (Tel) 866-8476 (Fax) 866-2513)

大切なお知らせ

戸塚駅西口駅前道路が駐停車禁止になります!

今年(2024年) 5月上旬~

送迎などで戸塚駅を利用の際は、乗降場をご利用ください。

重要ポイント

現在は…

送迎

タクシー乗降

駐停車禁止

送迎

駐停車禁止

5月上旬からは…

駐停車禁止

- 一時的でも、路上に車を停められません
- 乗り降りのためだとしても、停められません
- 運転手が乗っていても、停められません

お願い!

- 送迎などは ① ② の乗降場へ
- 多くの方が利用できるように短時間での利用をお願いします



1 第2バスセンター

一般車

送迎バス

2 区役所ロータリー

一般車

タクシー

☎ 区役所企画調整係 (Tel) 866-8326 (Fax) 862-3054)